

「科学雑誌で学ぶ日本語 II」 作文練習 09

木下大輔

2022 年 04 月 20 日

1 第一問

「そして、どれか一つというわけではなく、複数のコンテンツにはまっている人が多いといえます。」という文がありました。「…わけでない…」または「…わけではない…」または「…わけでもない…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「もはや生活必需品といえるスマホも、依存の治療のために使用ゼロをめざすのは現実的ではない。」という文がありました。「…もはや…」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「スマホにかぎらず依存の再発はよくあることですから、根気強くつきあっていくしかないのです。」という文がありました。「…動詞 + しかない…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「スマホ依存によって記憶力が低下することについて、直接的な関連を示すデータはまだ得られていないと思います。」という文がありました。「…まだ…動詞 + ない…」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「スマホ依存になると、歩きながらや食事しながらの『ながらスマホ』を行いがちだ。」という文がありました。「…動詞 + ながら…」を含む文を作りなさい。

6 第六問

「スマホ依存になりやすい人の特徴は何だろうか。」という文がありました。「…動詞 + やすい…」を含む文を作りなさい。

7 第七問

「実は ASD や ADHD などの発達障害の人は、スマホ依存のみならず、さまざまな依存になりやすいことが知られている。」という文がありました。「…のみならず…」を含む文を作りなさい。

8 第八問

「ASD の人は興味をもつことをずっとやりつづけるという特徴があり、ADHD の人は衝動的にこうどうしやすいという特徴を持っています。」という文がありました。「…ずっと…」を含む文を作りなさい。

9 第九問

「スマホ依存と診断された場合、依存の背景となるうつ病や強迫性障害、発達障害などの病気や障害があれば、まずはそれらの治療が行われるという。」という文がありました。「…まずは…」を含む文を作りなさい。

10 第十問

「勉強や仕事、家事などをきちんとなしながら、極端に言えば休日は朝から晩まで長時間スマホゲームをやっていたとしても、それを依存とはよばない。」という文がありました。「…としても…」または「…ならば…としても…」を含む文を作りなさい。

11 第十一問

「FOMOによって、数分前にSNSをチェックしたばかりなのに、ついスマホに手がのびてしまうことになる。」という文がありました。「…ばかり…」を含む文を作りなさい。